

社協だより

まんのう

2026
1月発行
VOL.78



ひくのはどれ？ ふれあいが生まれる時間

～社協長炭支部 クリスマスの集い～
(6ページに関連記事)



元気ふれあい
ほつと安心

地域で共にいきるまちづくり



この広報誌は赤い羽根共同募金の助成により作成しています。

第20回 まんのう町社会福祉大会

まんのう町社会福祉協議会 会長表彰

社会福祉団体役員表彰

長田 玲子様 香川 史子様
松岡伊早子様

社会福祉団体職員表彰

松下 葉子様 (社会福祉法人正友会)
三宅 マサコ様 (社会福祉法人正友会)
鎌谷 陽子様 (社会福祉法人正友会)
山下 知恵子様 (社会福祉法人優真会)
佐藤 智子様 (社会福祉法人
まんのう町社会福祉協議会)

社会福祉事業のボランティア表彰

前川 月榮様 増田 仁美様
大山 保様 兼重 雅子様
(順不同)



大会宣言

少子高齢化や人口減少の進展により、家庭や地域のあり方が変容し住民相互のつながりが希薄化する中、物価や光熱費の高騰などによる経済的な影響も重なり、生活困窮者や社会的孤立、ひきこもり、虐待、ヤングケアラーなど深刻な地域生活課題が顕在化しています。

このような状況の中、誰もが住みなれた地域で、その人らしく安心して暮らしていくためには、身近な人の抱える悩みに気づき、寄り添った支援を提供できる地域社会が強く求められています。

このときにあたり、福祉関係者は行政や専門職、関係諸機関と一層の連携を深め「元氣 ふれあい ほっと安心 地域とともに生きるまちづくり」に向けて、それぞれの立場で次の事項に取り組みことをここに宣言します。

- 一、見守り、声かけにより、地域の絆を育みます。
- 一、お互い様のつながりや支え合いにより、安心できる居場所づくりを進めます。
- 一、与えられた命に感謝し、一人ひとりのところに寄り添い、ともに生きるまちづくりを推進します。

令和七年十二月十三日

第二十回まんのう町社会福祉大会



式典後の記念講演では、一般財団法人新居浜精神衛生研究所 附属 豊岡台病院 院長・精神科医 枝廣篤昌先生を講師に迎え、「笑いのチカラ」と題して講演いただき、落語と講話を通して、笑うことの効能を楽しく学ぶことができました。



受賞おめでとうございます

11月11日(火)に開催された香川県社会福祉大会において、長年地域福祉推進に努められた方々が表彰を受けられました。

香川県知事表彰

(民生委員・児童委員)

大北るり子様 新名 節子様

香川県社会福祉協議会会長表彰

(民生委員・児童委員)

大西 徹様

(社会福祉協議会職員)

木村 留美様 長原 由加理様

見守り・声かけ・ほっと安心事業

研修会開催

11月19日(水)、町役場仲南支所において、「見守り声かけほっと安心事業」の研修会を開催しました。講師には、四国学院大学 名誉教授の島影 俊英様をお招きし、「地域福祉活動における『話の聴き方』」をテーマにご講演いただきました。島影先生は、地域福祉活動で実践できる具体的な傾聴の例を交えながら、「聞く前」「聞いているとき」「聞いた後」の3つのステップに分けて、傾聴の重要性と具体的な手法を非常に分かりやすくお話してくださいました。

参加者は、日頃の活動ですぐに活かせる実践的な内容に熱心に耳を傾け、改めて「話を聴く」ことの奥深さや、コミュニケーションのあり方について学ぶ、大変有意義な時間となりました。



※令和7年度活動の実績報告及び助成金交付請求書の提出は
2月27日(金)迄です。よろしくお願いいたします。

まんのうささえあいサービス

高齢者等の日常生活のちょっとしたお困りごとを、地域のつながりの中で受け止め、できる範囲内でささえあう、**会員制の有償ボランティアサービス**です。

協力会員交流研修

登録済みの協力会員を対象とした研修を年2回開催しています。
場所：町役場仲南支所

6月24日(火)



講話：障害福祉サービスについて
講師：まんのう町 福祉保険課
社会福祉士 梶本 亜希 氏

11月20日(木)



講義：悪質商法・詐欺の手口について
(高齢者等へ注意喚起)
講師：香川県消費生活センター
消費生活相談員 羽佐古 容子 氏

サービス利用の申込は随時受け付けております。
困りごとへの支援に向けて、ボランティア（協力会員）と利用希望者（利用会員）との調整を行います。※ご依頼の内容によっては、サービスの提供をお断りする場合があります。
詳しくは **事務局：まんのうささえあいセンター（町社協満濃出張所内 ☎0877-75-5081）**まで。

地域で支える力を高める

災害ボランティアセンター運営研修会を開催

11月22日(土)、四条公民館において、「令和7年度 災害ボランティアセンター運営研修会」を開催しました。本研修会は、災害時に地域で協働した支援活動を行うための人材育成を目的として実施し、地域福祉推進委員や支部社協役員、災害ボランティア活動連絡会参加団体、行政関係者、社協職員など、約60名が参加しました。講師には、一般社団法人BIG UP 石巻 代表理事の阿部由紀様をお迎えし、災害ボランティアセンターの役割や支援の基本的な考え方についてご講義いただきました。また、後半の演習では、災害発生時を想定したグループワークを通して、地域で協働して支援活動を進めることの大切さを学びました。

今回の研修会を通して、災害ボランティアセンター運営の基礎知識に加え、被災者に寄り添いながら地域で支え合う姿勢や、具体的な支援のあり方について理解を深めることができました。今後の地域防災・減災の取り組みに生かしていきます。



福祉サービス利用援助事業 (日常生活自立支援事業)

障がいや高齢などの理由で、判断能力の十分でない方が地域で安心して生活できるように、福祉サービスの利用手続きや日常生活に必要な金銭管理、書類預かりをお手伝いする事業です。

サービス内容について

①福祉サービスの利用援助

- ・福祉サービスについての情報提供や利用手続きのお手伝い
- ・利用している福祉サービスの苦情を解決するためのお手伝い
- ・福祉サービス利用料の支払い など

②日常的な金銭管理

- ・公共料金の支払いや年金受領の確認
- ・預金から生活費の払戻しなど、日常的なお金の管理のお手伝い など

③書類等の預かり

- ・預金通帳や年金証書など無くしては困る大切な書類の預かり
- ※「書類等の預かりサービス」のみは利用できません。

利用できる方 障がいや高齢により、日常生活上の判断に不安を感じている方が対象です。

※ご本人自身がサービス利用の希望意思をもち、契約行為を理解し契約する能力がある方

利用料について

1回(1時間程度)の利用料金は**1,500円**です。書類等預かりサービスで金融機関の貸金庫を利用する場合は、貸金庫利用料の実費が必要です。

お問合せ先 地域福祉課 ☎77-2991

ご家族や関係機関からの相談も可能です。お気軽にご相談ください。(相談無料)



満濃南小学校

縦割り活動グループの高学年児童が中心となり、下級生にも声をかけながらチームで協力して草を抜く姿が見られました。運動会に向けて自分たちの手で運動場を美しくしようという気持ちで取り組めていました。高学年は下級生の手本となれるよう意識し、下級生も高学年のお兄さん、お姉さんのようにたくさんの草を抜くことを楽しみながら、草抜きボランティアに時間いっぱい取り組みました。



満濃南小学校の緑化委員会では、来校者をたくさんの花で迎えるために、「花を育てて感謝の気持ちを伝えようプロジェクト」を立ち上げました。このプロジェクトでは、全校生に花の植え替えを呼び掛けました。そして、参加を希望した1年生から6年生までのボランティア66名でピオラの苗を植木鉢に植える作業を行いました。子どもたちが心を込めて植えたピオラの花が正門前で迎えてくれています。



四条小学校

四条小学校では、毎年、5年生が中心となってアルミ缶回収活動に取り組んでいます。毎週金曜日の朝には5年生の呼びかけにこたえて多くの児童が、各家庭からアルミ缶を入れた袋を持って登校してきます。5年生は、それらを一つ一つ潰しながら回収していきます。集まったアルミ缶は業者に買い取ってもらい、全校生のために必要な物を5年生が相談して購入しています。昨年度は、休み時間に全校生に使ってほしいという願いでフラフープと竹馬を購入しました。今年度も12月現在で、7,000個を超えるアルミ缶が集まっています。生き生きとアルミ缶回収の活動に取り組んでいる5年生の姿を見て、下級生は、「自分たちも5年生になった時、アルミ缶回収をがんばるぞ。」という気持ちを高めています。本校の大事なボランティア活動として、これからも大切に継続していきたいと思っています。



令和7年度中讃西圏域市民後見人養成講座フォローアップ研修

一般
参加者
募集

テーマ 家族信託を知ろう

成年後見制度は、判断能力の低下した方の権利や財産を守る制度です。成年後見制度の他に家族信託という制度もあります。どちらも、財産を守る制度です。この機会に家族信託について学び、制度の違いを知り相続、介護対策にいかしましょう！

日時 2月13日(金) 13:30～15:00 開場13:00
会場 善通寺市役所 4階 大会議室
講師 百十四銀行 リテール推進部上席調査役 平尾 大子様
参加費 無料
申し込み まんのう町社協へ電話(77-2991)もしくは予約フォームから

予約フォーム



申込み切: 2/6(金)

祝 受賞おめでとうございます!!

第14回「赤い羽根募金箱をつくろう」コンクール

頑張ったで賞 仲南小学校3年 尾崎 優香^{ゆうか}さん
「たすけあいのこころ」が表現されたすてきな作品でした！

詳しくはこちら(ブログ記事) →



はなっコがゆく

クリスマスの集い(社協長炭支部)

はなっコが地域の福祉活動をご紹介します!
今回ご紹介するのは、社協長炭支部による高齢者と子どもがふれあう地域交流の取り組みです。

社協長炭支部では、65歳以上の一人暮らし高齢者を対象に、ふれあい弁当による見守り支援や、季節行事の集いを通じた交流の場づくりなど、地域に根ざしたさまざまな活動に取り組んでいます。

そうした支部事業の一つとして、12月16日(火)、長炭地区活性化センター(なごみ館)において「クリスマスの集い」が開催され、高齢者をはじめ、小学生や支部役員、ボランティアなど69名が参加しました。

当日は、長炭小学校6年生による催し物が行われ、高齢者と児童が一緒になってトランプやカルタを楽しみ、世代を超えたふれあいに会場は笑顔と笑い声に包まれました。

その後のお楽しみ会・会食では、ボランティアの皆さんが心を込めて作った、チキンやケーキ入りの季節感あふれる手作り弁当が振る舞われ、「豪華やな」「おいしい」といった声も聞かれ、食事の時間を楽しみました。

続いて、福祉保険課の岡崎保健師より、健康長寿を目指したフレイル予防や冬場を健康に過ごすためのポイントについての講話があり、最後には吟詠同好会による吟詠が披露され、集いは和やかな雰囲気の中に締めくくられました。



笑顔あふれる交流の時間

会場は笑顔でいっぱい!
心もほかほか、あたたかいクリスマス集いだったよ!



ボランティアの皆さんが心を込めて準備中



健康長寿を目指した講話



心に響く吟詠

つどいの ひろば ひまわり通信

ひまわりデータ (10~12月末)

「ひまわり」登録数	77組
利用者数	保護者延べ 236人 子ども延べ 237人
職員延べ	201人
講師延べ	22人
子育て支援ボランティア延べ	13人
その他ボランティア延べ	9人
その他延べ	40人

ひまわりミニ運動会



おへんじ
ハイ!



大玉
ころがし

ハッピーハロウィン



みんなで
仮装パーティ



うさぎさん
ニンジン
どうぞ!



大きな芋
出てきたよ!!



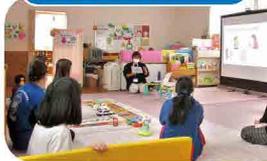
ぶどう狩り
どれに
しようかな~

こんなことしたよ!

毎日の生活の中で
ちよっと気になること
気軽に話しましょう



今から始める性教育



たのしいクリスマス会



リトミックで
クリスマス

サンタさん
から
プレゼント!
ありがとう!



大きくはったかは



保健師さんによる
身体測定・発育相談
やります



もぐもぐの日



おいしい
みそ汁の試飲
食育相談も
できるよ!



わが家では
使わないけど
誰かには必要な
ものがたくさん
集まりました



ベビーマッサージ



10月ハロウィン黒猫バッグ



11月
あったかみのむし



ママのやさしい
タッチ!
助産師さんが
教えてくれます



親子で作品づくり

12月
クリスマスリース



クリスマスカード



お誕生会



くるくるリサイクル
11月25日~28日

善意の寄付

皆様からの善意のご寄付は地域福祉に有効活用させていただいております。本紙をもって改めて厚くお礼申し上げます。

令和7年10月1日から令和7年12月31日分

団体

一般社団法人 仲善教育会 (敬称略)



イラスト 山本恭子さん

寄付金の税額控除について

本会への寄付金は所得税及び住民税の控除対象になっています。寄付金控除の適用を受けるには、寄付の際に交付した領収書を添付して確定申告を行ってください。

★フードドライブ活動へのご支援ありがとうございます★

町社協が実施するフードドライブ活動に対し、多くの食品をご寄付いただきました。お寄せいただいた食品は、生活に困窮している方への継続的な支援として、大切に活用させていただきます。物価高騰が続いている中、あたたかいご支援をいただき、心よりお礼申し上げます。

●中村 茂喜さま (滋賀県愛知郡在住)

「食料の確保が困難な方を支援したい」という想いから、食品のご寄付をいただきました。



●社会福祉法人 優真会さま

職員・理事の皆さまより、ご家庭で使いきれない食品*をフードドライブ活動としてご寄付いただきました。



*賞味期限が概ね2ヵ月以上あり常温で保存できるもの

『もったいない』から『ありがとう』へ ♥ 皆さまのやさしさが、笑顔をはこびます ♥

登録ホームヘルパー募集中!!

◆仕事内容及び時給

仕事内容	時給
身体介護 (食事・入浴・排泄介助など)	1,700円 *土・日・祝は300円UP
生活援助 (調理・洗濯・掃除・買物など)	1,300円 *土・日・祝は200円UP

◆勤務時間他

- ・勤務時間や勤務日数はご希望に応じて調整可能
- ・Wワークも可能
- ・基本的に自宅からの直行直帰勤務

◆応募資格 (下記のいずれか)

- ・介護福祉士
- ・看護師
- ・実務者研修修了者 (旧:介護職員基礎研修、ホームヘルパー1級)
- ・介護職員初任者研修修了者 (旧:ホームヘルパー2級)
- ・ヘルパー業務の経験のある方

※ほかに普通自動車運転免許が必要

まずはお話だけでも結構です。お気軽にお電話ください。

連絡先 介護福祉課 ☎77-2997



ふれあいネットワーク  社会福祉法人 まんのう町社会福祉協議会

〒769-0313 香川県仲多度郡まんのう町生間415番地1 [役場仲南支所内]
☎0877-77-2991 FAX0877-77-2992 E-mail: manno-syakyo@mg.pikara.ne.jp

<https://www.manno-syakyo.jp/>